

広報あに

54号



火の始末人に
たのむな
まかせるな

昭和42年5月10日
阿仁町役場総務課発行
阿仁合印刷所



豊作の祈りをこめて

急ピツチの農作業

雪どけをまぢかたように、大地のぬくもりの中でいつせいに春の農作業が始まりました。今年も冷害と病害虫の発生が予想され、悪い自然条件とのたたかいが実りの秋までくりかえされるのです。豊作の祈りをこめて農作業にはげむ農家の姿も真剣です。

田植までの育苗管理

▼気象
今年も昨年同様異常天候が予想されていますが、五月の気温は平均では全般にやゝ高目の見込みです。又七月下旬に一時的な低温が予想されます。

▼田植のめやす
苗令では、畑苗代苗は四五枚、保温折衷苗代苗は五枚を基準として、これらの苗令にしたなら、伸びすぎないうちに丈夫な苗を植えた方が活着がよい。

田植時の気温は畑苗は十三、五度以上（五月十五日以降）折衷苗代苗は十五度以上（五月二十五日以降）を限界温度として、田植は早目に計画をたてて極力早植を行なうようにすること

▼病害虫防除
苗代後期は平年より、イネヒメハモグリバエ、イネドロオウムシ等の多発が予想されますので、ベストアン

集会や約束の
時間は
守りましょう

乳剤、デルドリン乳剤等の千倍液で二回は防除するよう。又、病気、苗イモチ病については特に畑苗代の場合には発見しにくいので、田植前にはカスミン乳剤、キタジン乳剤等の千倍液で二回は防除し、持ち込みイモチのないようにすること。丈夫な苗を作り、本田の肥料も農業改良普及員と相談して施し、よい稲を作るようにしましょう。

農作業は 協定賃金で

五月の解説
五月のことを和名では「さつき」と呼んでいますが、さつきと呼んではいけません。五月は早苗をとる月であるところから、早苗月と呼ばれたものが、ちぢまつて「さつき」となつたとしております。
一説には、五月は幸の多い月、すなわち「幸月」であるともいわれておりますが、前者が一般的に通用しているようです。
このほか五月の異名には、さみだれ月、仲夏、田草月などがありますが、いずれにしても、日本古来の農耕、天候などに由来するものといえます。

行政相談

その例(2)

- 国の行政機関が行なつてゐる行政について、苦情等がありましたらいつでも、ご相談に応じます。
- 苦情の実例としては次のようなものがあります。
- ▽ 郵便の配達回数を増加してほしい。
- ▽ テレビの映像が不鮮明なのでなんとかしてほしい。

- ▽ 交通の障害になつてゐる電柱を移転させてもらいたい。
 - ▽ 遺族年金の裁定になつたが交付がおそいので早く送つてほしい。
 - ▽ 農業共済金を早く交付していただきたい。
 - ▽ 県道拡張工事で農道がけずられたので新設方をあつせんしてほしい。
- 阿仁町の行政相談員は
下新町 高田鉄雄氏です
現在毎月第二日曜日を定例相談日として午後から公民館で行なつてゐます。

移動町民室を行ないます

「町民の声」をお聞かせ下さい

町政の円滑な推進と、行政効果を高めることをねらいに、今年も町民のみなさんと話し合う「移動町民室」を実施の予定です。現在計画としては、全町を対象に各学区単位に予定しています。が、その他に各部落から要望がありましたらいつでも応じるようにしております。

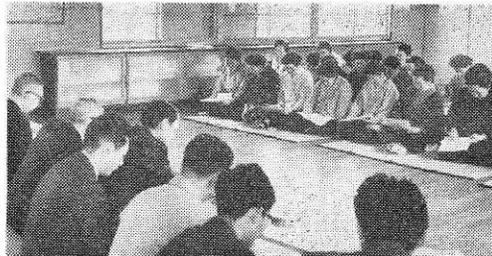
この機会に町政に対して住民の声を反映され、町政へのご助言をたまわりますようお知らせ致します。

比立内婦人会では「町政を語る会」移動町民室にさきがけて去る四月二十五日、比立内中央婦人会主催で、「町政を語る会」が厚生センターで開かれました。

当日は町長助役をはじめ各課長が出席し、町行政の方針を説明した後、婦人のみなさんとのあいだに活発な話し合いが行なわれました。

主な内容は

- ◎基盤整備事業を婦人としても知りたい
- ◎血圧測定の際費用を町負担で出来ないか
- ◎話し合われました。
- ◎ダム建設について
- ◎ブル運行による田畑の影響を考慮してほしい
- ◎助産婦を配置してほしい



比立内婦人会では「町政を語る会」移動町民室にさきがけて去る四月二十五日、比立内中央婦人会主催で、「町政を語る会」が厚生センターで開かれました。

知事県議選結果 阿仁町の投票率

四月十五日に行なわれた知事、県議選の結果は次の通りで、阿仁町の投票率は七七、七三%でした。



▽知事
当選 五二八、〇八五票 小畑勇二郎
次点 九六、五六八票 小畑俊三

▽県議（北秋田地区）
当 一二、三四〇票 小笠原 元

○阿仁町の得票数
小畑勇二郎 三、三七一
小畑俊三 六八八

○阿仁町の得票数
成田重右衛門 九五票
島沢恭一 一、〇四五票
庄司孔一 一、九二〇票
信田 宏 三四五票

こんなにも多い 非行少年

昭和41年度中の阿仁町の非行少年の補導状況は次の通りです。以外に多い少年の非行に対し、改めて防犯意識を高める必要がありま

①	恐喝	二名
②	窃盗	八名
③	詐欺	一名
④	その他刑法犯三名	
⑤	觸法不年(窃盗外)	一〇名
⑥	怠学	三名
⑦	飲酒	四名
⑧	喫煙	七名
⑨	非健全娯楽	八名
⑩	その他愚犯少年	九名
合計		五四名

生活相談や医療相談

民生委員のしごと

民生委員は地域住民のための社会奉仕者です。住民から生活や医療、その他あらゆる困りごとの相談を受けたときは、親身になって助言指導をいたします。相談に当っては個人の人格を尊重し、又生活上に関する秘密は絶対他にもらさないことになつています。更に人種や宗教や、社会的身分等により左右されるものではなくあくまでも平等の大原則に立つて地域住民の幸福のため、努力をしております。どんなことでも、又小さいことでも困

生活保護の願出を
家族のなかに病人が出て長く入院医療費に困るとき又不幸にも一家の働き手を失い明日の生活に困つているとき、その他あらゆる理由によりお困りの時は、先づ最初に民生委員に申し出て相談の上で生活や医療扶助等の手続きをして下さい

ついでいる時はどしどし民生委員に申し出て下さい。

困りごとは民生委員へ

保護の決定について
生活や医療、その他の扶助決定は福祉事務所で行ないます。民生委員や役場には決定する権利はなく福祉事務所が保護決定および実施機関となつております。

阿仁町の民生委員は次の通りです



- 上、下小淵 戸嶋チエ
- 小淵 菊地清治
- 吉田 庄司勇藏
- 湯口内 山本繁雄
- 新町 庄司カネ
- 横町真木 坂本定吉
- 大町 杉田恒藏
- 下新町 佐京寛雄
- 上新町 飛沢奥松
- 加賀谷榮之助
- 高橋金藏
- 加藤 茂
- 荒瀬川小沢 高橋長作
- 荒瀬 安東はるえ
- 荒瀬露熊 伊藤照夫
- 萱草 越前谷武左エ門
- 根子 佐藤半五郎
- 笑内 小林幸之助
- 幸屋渡 松橋チヲ
- 幸屋 西根 正
- 比立内 松橋茂治
- 比立内牛滝 松橋三治
- 長畑 上杉直藏
- 戸島内 柴田富治
- 中村 鈴木幸一郎
- 打当 鈴木正雄

5月の家庭の日
日は21日です

山火事をなくしよう

春は火災の多いシーズンです。家屋火災のほか山火事が、各地でひんぱんに起り、貴重な資源が焼失しております。特にこれからは山菜取りや遊山、登山などで山地に入る機会も多くなり、山での火気取扱による火災発生が予想されます。なにげなく捨てたタバコの吸いがらや、火気取扱いの不注意、野火の延焼等により一瞬のうちに緑の山が灰になり、貴重な資源の

消失ばかりか、洪水の発生を招くなどの弊害が伴います。一人一人の自覚と協力により山火事をなくしましょう。

山火事注意事項

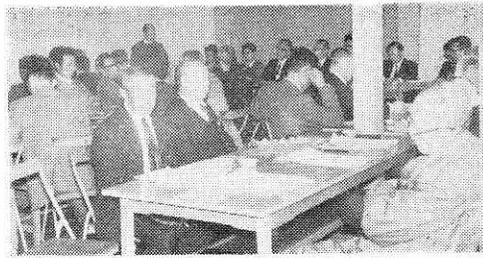
- ▲山火事は必ず届出の上許可を得てから
- ▲農作業での、くろでのたき火をしないこと
- ▲山での歩行中の喫煙禁止
- ▲喫煙の時は水のそばですいが入れを用意して
- ▲警報時(三角赤印旗)は特に注意して、又火災発生の際は速かに届け出を(担当区役場へ)

山火事防止当選標語

- ▲もう一度、たしかめてみよう、たぎびの火 荒小三年 佐々木 淳
 - ▲なにげなく、捨てたすいがら山火事まねく 荒小四年 西根 恵
 - ▲出すな山火事、緑の山に 三枚小五年 加賀 清春
 - ▲山火事ぼうぼうおこわい 根小五年 上杉 信行
 - ▲植えて育てて山火事なくそう 萱草分校六年 藤根 康
 - ▲燃やすな緑がんなばれ植林 大阿仁小六年 鈴木 忠美
 - ▲この杉は、やがてぼくらの町つくる 大阿仁小六年 笠井 英伸
 - ▲マツチ一本注意せよ、緑の国土一なめり 阿中一年 中村 雅子
 - ▲植えて育てた宝を焼くな 阿中二年 奥山 精子
 - ▲緑の木、育つは百年焼けるは一時 阿中三年 渡部 千佳子
- (以上低学年順)

部落連絡員会議

役場からの連絡事項を、町内各部落において配布、回覧の仕事がされている部落連絡員会議が公民館で開かれました。



地域住民の生活に密着し

会長に石田君

連青、事業も決る



昭昭42年度阿仁町連合青年会定期総会が四月二日開催され、新会長に石田一男君を選出、併せて本年度の事業計画が決定されました

新役員

- 会長 石田一男(大石)
- 副 高堰幸一(中村)
- 松橋悦治(中央)
- 伊東英子(伏影)
- 常任委員 加賀谷義忠(中央)
- 上杉 忠男(中央)
- 大野 俊一(大石)
- 柳谷喜美男(吉田)
- 柴田 金美(三枚)
- 佐藤 宮子(中村)
- 湊 ヨシ子(根子)
- 事務局長 佐々木孝夫

事業計画

- 四月 指導者講習及び女子研修会
- 六月 山の美化の集い
- 八月 芸能大会
- 九月 青年祭
- 十一月 町政懇談会
- 一月 青年問題研修会



次長 伊藤 博

就職者 激励会

住みなれた故郷を離れて、都会地で生活している県外就職者を激励する就職者激励会を、昨年の名古屋にひきつづき、今年も四月二日、東京の神宮日本青年会館で行ないました。

元気でやっています

当日は役場から助役をはじめ三名が出席、41年の中高卒就職者二二名を交えて就職してから今日までの一年間の体験談や、阿仁町の

実情について話し合われ、助役から「しつかりがんばって下さい」と激励の言葉をうけました。激励と久しい故郷の土産話に、参加者一同も感激し「東京に出て一年、最初は困ることもあったが、仕事もなれて最近では楽しい日を送っています。」と元気に語っていました。たゞ「出来るならば今のようなくとめがあったら、阿仁に住みたい」とちよつぱり淋しさをのぞかせていましたが、これはみんなの願いでもあると思います。当日の出席者は次の通りでした。

- 近藤精一、柴田真四男、高橋弘、渡部正男、渡部良則、米沢彰人、工藤ミナ、魚住幸子、石川金次、伊東幹夫、山田安三子、柴田鉄美、柴田和子、田中義雄、伊東春子、平田義光、工藤京子、大野敬一郎、佐藤雄一、西文字、高堰コトミ。

県外就職者に対し、故郷の便りで激励してあげましょう。尚、役場では希望の方に広報を送るようになっています。いつでもお申し込み下さい。

5月には
固定資産税一期の納期です

ご利用下さい

住宅建設
貸付金制度

農業、林業等の従事者、町営住宅の入居者の住宅建築に、金融公庫の特別貸付金制度があります。概略は次の通りですが、詳しいことは役場総務課にお問合せ下さい。

○農山漁村住宅貸付

農業林業、又は漁業に従事する者が住宅を建築する場合

○貸付制度

七五万円(木造)
百五万円(耐火構造)

○公営住宅貸付

公営住宅入居者で、収入を有する者が、公庫から貸付を受けなければ住宅建築が困難な場合、又は移転先においてすみやかに住宅の建築ができる見込のある場合

- 一、貸付限度額
五三万円(木造)
八四万円(耐火構造)
- 二、土地(宅地)
十二万円

いずれも年利五分三厘十八年償還となつています

小林君豪洲より招かる(スキー)

今年の冬、第十回全県中学スキー大会をはじめとする、各種のスキー大会での吾が阿仁町の学生諸君の活躍ぶりは、まだ記憶に新しいものがあります。



オーストラリアに、日本の若い選手十二名を送るといふもので、七月下旬から一ヶ月間、豪洲各地で四つの国際大会をはじめ各種スキー大会に参加することになっていました。小林君は現在、米内沢高校の三年生で、今冬の全国高校、及、国体アルペン競技で上位入賞を果たしています。郷土の誇りと名誉のため、小林君の健闘を祈り激励申し上げます

善意

保育園と幼稚園に

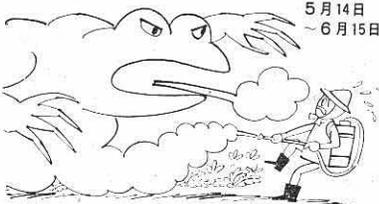
園に、次の通りご芳志を賜わりました

- 午睡用寝具一式 萩野 理さんより
- 室内遊具 富樫 充さん より
- マンガ絵本七冊 三浦 誠さんより

たづね

平鹿郡醍醐村出身の高橋啓助さんという方(死亡、生きていれば四十二才位)で戦争中中国の海城で戦死された方を知つて居る方はいませんか陸軍で航空隊の幹部候補生でしたが、当時、高橋さんと一語にいたか、心当りのある方がおりましたら至急役場にお知らせ下さい。遺族の方が探しておられますので。

農業をおそれよう
農業危害防止運動



こんな場合はぜひ届出を

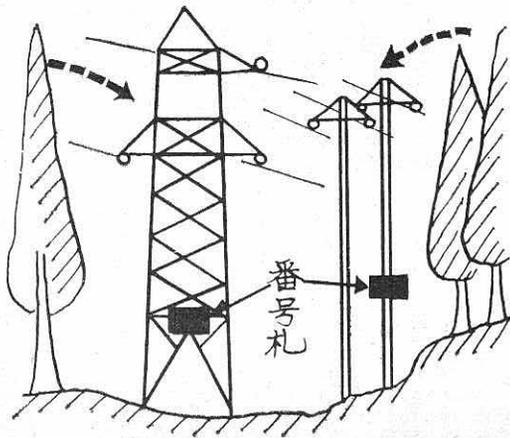
最近送電線附近の立木伐採をしているうち、倒した木が電線にふれ、感電死傷したり、山火事をおこしたりする事故が相ついで発生しております。北秋、鹿角地区だけでも、この二月以降七件の事故が発生しており、本人の不幸はもとより、発電所や変電所などを停電せしめ、広範囲な需要家の皆様にも莫大な迷惑を及ぼし又、東北電力としても多大な損害を受け、損害賠償等の問題も発生しております。

東北電力ではこのような事故を防止するため、送電線附近の立木を伐採するときは、前もって連絡すると必要な用具を持参した社員

慶弔だより

- ☆出生—すこやかに
- 湊 弘子(澄雄) 比立内
- 松橋孝広(時次郎) "
- 高木梅子(隆) "
- 佐藤明博(栄) "
- 齊藤賢一(勇) 戸島内
- 柳原光子(博) 牛滝
- 鈴木純子(茂雄) 中村
- 佐藤敏博(勇雄) 湯口内
- 梅村一男(重一郎) 吉田
- 齊藤浩幸(伸一) 荒瀬

ギャンな場所と柱の番号札



が無料で伐採の手伝をし、安全に作業が出来るようにしていただきますので必ず左記ご連絡して下さい。

大館市東台六六の一
東北電力大館保線所
電話大館(二)の三一二五
又は東北電力の各発電所各

最寄りの出張所へ。なお連絡の際は伐採ヶ所の電柱や鉄塔に線路名と、番号を記入した札がついてますのでお知らせ下さい。ご連絡の方には薄謝を呈します。(東北電力)

- 上杉美智子(勇) 萱草
- 佐々木政春(政一) 下新町
- 小林ひとみ(博) 御蔵
- 小出弘恵(貢) 上新町
- 加藤みのり(茂彦) 畑町
- ☆婚姻—しあわせに
- (菊池)キミ子 長畑
- (菊池)行直 青森原
- (西根)鉄郎 幸屋渡
- (鈴木)トシ子 中村
- (松橋)ヒサ子 幸屋渡
- (長岐)隆一 鷹巣
- (松橋)敏孝 大館市
- (今田)敏孝 幸屋渡
- (中嶋)ハル(64) 露熊
- (片岡)五助(59) 吉田
- (工藤)精一 五味堀
- (藤井)米子 新町
- (藤島)新 鷹巣
- (伊藤)恵美子 下新町
- (梅島)鉄五郎 吉田
- (九嶋)ツヤ子 米内沢
- (小林)祥晃 御蔵
- (藤本)マン子 浦田
- (松浦)良実 小畑
- (加賀谷)ミヤ 上小阿仁
- ▲死亡—おくやみ申し上げます